第36講・make＋名詞＋形容詞

ポイント　**「～を…(な状態)にする」は〈make＋名詞＋形容詞〉で表す**

His words **made** me happy.　　彼の言葉はわたしを幸せにしました。

make の後ろの代名詞

make の後ろに代名詞を置くときは，目的格を使います。

意味	目的格	意味	目的格
わたしを	me	わたしたちを	us
あなたを	you	あなたたちを	you
彼を / 彼女を	him / her	彼らを / 彼女らを	them
それを	it	それらを	

〈make＋名詞＋形容詞〉でよく使う形容詞

形容詞	意味	形容詞	意味
glad	うれしい	happy	うれしい，幸せだ
sad	悲しい	surprised	驚いて
excited	わくわくして	sleepy	眠い

例題 1

次の日本文に合う英文になるように空所に適切な語を入れなさい。

そのニュースはみんなを幸せにするでしょう。
The news will ________ ________ ________ .

解答 make，everybody〔everyone〕，happy

解説 そのニュースは みんなを幸せにする でしょう。
The news will ________ ________ ________ .

① 「そのニュースは～でしょう」The news will ～. はすでに英文にあるので，空所に入るのは「みんなを幸せにする」の部分。
② 「～を…(な状態)にする」は〈make＋名詞＋形容詞〉で表す。
③ 「みんな」は everybody〔everyone〕，「幸せな」は happy。
④ したがって，The news will make everybody〔everyone〕 happy. となる。

確認テスト 1

次の日本文に合う英文になるように空所に適切な語を入れなさい。

⑴ 彼女の言葉は彼を怒らせました。
Her words ________ ________ ________ .

⑵ 試験は彼女を緊張させました。
The exam ________ ________ ________ .

例題 2

次の日本文に合う英文になるように語句を並べかえなさい。ただし，不要な語句が含まれている場合があります。また，文頭にくる文字も小文字で示してあります。

彼の言葉がキャロルを怒らせました。（1 語不要）
(his / angry / words / made / Carol / its / .)

解答 His words made Carol angry.

解説 彼の言葉が①　キャロル③　を怒らせました。②，③

① 主語は「彼の言葉が」なので his words。
② 「～を怒らせました」は「～を…（な状態）にする」〈make＋名詞＋形容詞〉で表す。「～を怒らせました」と過去の文なので made を使う。
③ 「キャロル」は Carol，「怒った」は angry。
④ したがって，His words made Carol angry. となる。不要語は its。

確認テスト 2

次の日本文に合う英文になるように語句を並べかえなさい。ただし，不要な語句が含まれている場合があります。また，文頭にくる文字も小文字で示してあります。

(1) その知らせはわたしたちを悲しませました。
(made / news / us / sad / the / .)

____

(2) その花がわたしの母を幸せにしました。（1 語不要）
(made / the flowers / mother / my / happy / me / .)

____

例題 3

次の日本文に合う英文を完成させなさい。

彼の話はわたしを眠くさせました。　*his talk：彼の話

解答例 His talk made me sleepy.

解説 彼の話は（①） わたし（③） を眠くさせました。（②，③）

① 主語は「彼の話は」なので his talk。
② 「～を眠くさせました」は「～を…(な状態)にする」〈make＋名詞＋形容詞〉で表す。「～を眠くさせました」と過去の文なので made を使う。
③ 「わたしを」は me，「眠い」は sleepy。
④ したがって，His talk made me sleepy. となる。

確認テスト 3

次の日本文に合う英文を完成させなさい。

(1) その出来事は彼を疲れさせました。

____

(2) そのプレゼントは彼女を幸せにするでしょう。

____